

「即時帰国なら反対せず」

日朝国交正常化 拉致家族会が発信

北朝鮮による拉致被害者の家族会と支援組織「救つ会」が十七日、東京都内で合同会議を開き、「全拉致被害者の即時一括帰国が実現すれば、国交正常化に反対する意思はない」との金正恩朝鮮労働党委員長向けのメッセージをまとめた。

家族会が金委員長にメッセージを出すのは初めて。

「帰国した被害者から秘密を聞き出さない」との内容も盛り込んだ。

拉致問題解決後に正常化に反対しない姿勢はこれまで示しており、改めて強調した形だ。ただ、北朝鮮側は日本政府に田中実さん

は「解決済み」の立場を崩しておらず、「全被害者の帰国」という条件に反応するかは不透明だ。

メッセージは救つ会のホームページに掲載し、北朝鮮に伝わることを狙う。終了後に記者会見した横田めぐみさん(失踪当時(一三))の母早紀江さん(ハミは「親の気持ちを通じるか分から

ないが、こんな状況がいつまでも続くのは日朝両国にとっても良くない」と込めた思いを述べた。

し「全員が即時一括帰国を実現せよ」と求めるスローガンを採択。昨年と同じ内容だが「今年中に」と期限を切る文言は削除した。

会議では、日本政府に対